

杉並区「地震被害シミュレーション・焼失予測」より

日本共産党は全力

東京湾北部地震による被害想定
(M7.3、冬季18時、風速8m)

被害想定	
震度6弱	区内 47.3%
震度6強	区内 52.7%
死者	556人
負傷者	4,849人
建物被害	3,692棟
地震火災	23,028棟
(消失率)	19.8%
電力	25.2%
ガス	46.8 ~ 99.8%
水道	24.6%
通信	19.7%
避難者	176,369人
避難生活者	114,640人

※杉並区地域防災計画より抜粋

大規模震災や風水害から住民の生命と財産を守ることは、杉並区の責務です。党区議団は、耐震改修・燃化助成制度の拡充、豪雨時の浸水対策強化など、被害を最小限に抑えるとともに、聞こえにくい防災無線の改善や、避難所の増設・体制強化など、総合的な防災計画の見直しを求めています。

地震・水害対策

抜本的強化を!!

いのちくらし、環境守れ

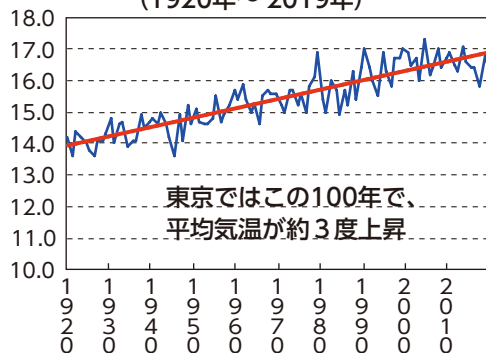
温暖化防止へ 杉並区に「提言」



杉並区環境部長に提言を手渡す党区議団 (2019年12月25日)

あいつぐ豪雨や巨大台風増加は、地球温暖化が原因と指摘されています。東京都心では、ヒートアイランド現象も相まって、この100年で平均気温が3度も上昇。温暖化対策は待ったなしの課題です。杉並区でも、区民によるCO2の排出抑制の努力が始まっていますが、区の削減目標と計画は、他区と比べても遅れています。党区議団は、昨年末、区のCO2削減目標と、家庭、業務、輸送などの部門別の取組目標を明確にすることを求める「地球温暖化対策抜本的強化への提言」を区長に提出しました。

東京都の平均気温の推移 (1920年～2019年)



「提言」の全文は党区議団ホームページをご覧ください。

国保料 値上げストップ こどもの保険料負担の低減を!!

国民健康保険料は毎年値上げされ「払いたくても払えない」と悲鳴が上がっています。今でさえ高い保険料なのに、杉並区は安倍政権が強化した「国保の都道府県化」によって、区の独自補助を段階的に縮小し、来年度以降も保険料を引き上げる計画です。党区議団は区の独自補助を継続し、値上げを抑えるよう求めるとともに、子どもの数が増えるほど保険料が引きあがる「均等割」の負担を軽減する条例提案も行いました。値上げストップ、子どもの保険料軽減へ、引き続き全力をあげます。

国民健康保険料の推移
年収400万円4人世帯(子2人)

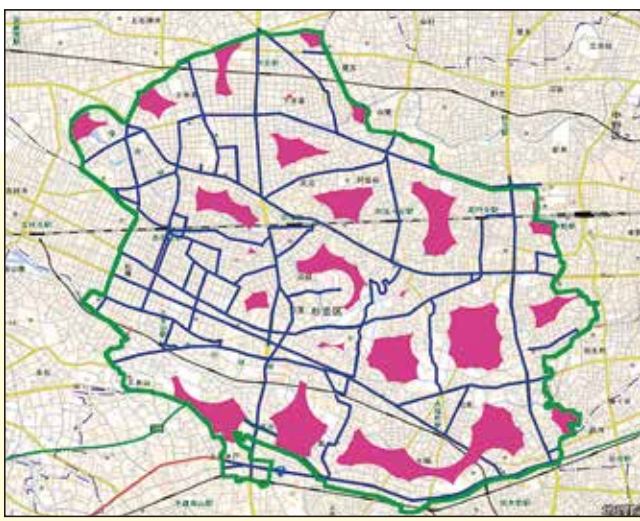
年度	保険料
2010年度	24万7,027円
2019年度	50万2,591円

震災時の出火防止に
感震ブレイカー
助成制度
日本共産党が提案し実現

震災時の出火防止に効果的と言われている感震ブレイカーです。区議会では2012年に党区議団が初めて取り上げました。設置助成制度の創設を粘り強くうたったえ、2016年から制度がスタート。その後、対象地域や対象世帯も拡大しています。



感震ブレイカー(模型)



杉並区交通不便地域図

— 区境 — バス路線
■ 交通不便地域

(鉄道駅から500m以遠、且つ路線バス停から300m以遠、且つすぎ丸バス停から200m以遠の地域)

交通不便地域の解消を

党区議団の調査によって、杉並区のコミュニティバス「すぎ丸」の路線や本数は他区に比べて少なく、交通不便地域が点在していることが明らかとなりました。すぎ丸の利用者は年々増加しており、交通不便地域でもコミュニティバスの整備を求める声が高まっています。党区議団は既存路線の拡充とともに、新路線の設置など交通不便地域の解消に向け力を尽くします。

児童館5館が廃止に…

子どもの居場所を守れ!!



区立児童館が次々と廃止されています。昨年末には5つの児童館を廃止する議案が可決・強行されました。今後、杉並区内の児童館は全館廃止される方針です。

杉並区は児童館を廃止しても、児童館機能は小学校内の放課後等居場所事業などで継承するとしています。しかし、党区議団の徹底調査と追及により、居場所事業では様々な制約があり児童館と同様の利用はできず、児童厚生施設でもなくなることが明らかになりました。

子ども達のかけがえない居場所である児童館の存続に向けて、大きく声をあげましょう!

杉並区・児童館マップ



児童館5館廃止条例の賛否 (○：賛成、×：反対)

議案	会派 (所属議員数)	自民 (15)	公明 (7)	共産 (6)	立民 (5)	平和 (4)	無維 (4)	共生 (1)	杉わ (1)	正理 (1)	杉耕 (1)	無 (1)	美杉 (1)	革新 (1)
議案第71号(児童館4館廃止)		○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×
議案第72号(児童館1館廃止)		○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×

阿佐ヶ谷駅北東地区 再開発 絶滅危惧種「ツミ」が生息する 保護樹林大量伐採

けやき屋敷で発見されたタカ科の猛禽類「ツミ」は、都心部での生息数が減少しているため、都のレッドリストで絶滅危惧IA類に指定されています。都条例では生息地域の樹林を守るよう定められています。



提供：杉並総合法律事務所
川村武郎弁護士

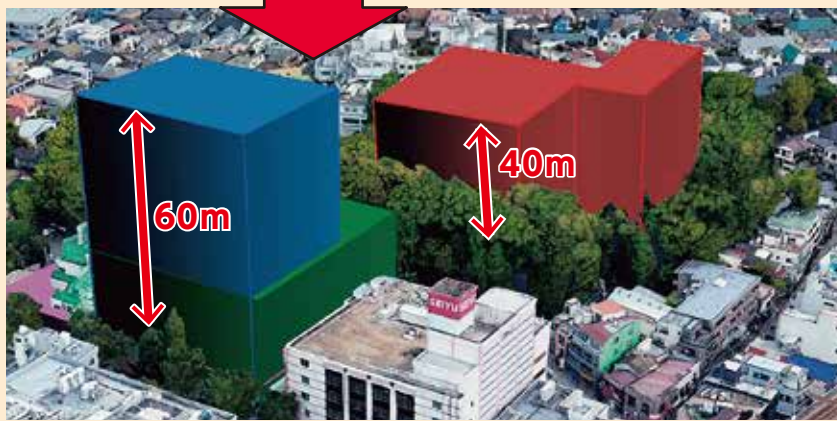


阿佐ヶ谷駅北東地区の現在
(杉一小学校とけやき屋敷)

杉並区は、貴重な保護樹林であるけやき屋敷に河北病院を移転し、病院跡地に杉並第一小学校、学校跡地には高さ60mの高層ビルを整備する計画を進めています。

病院移転によって、けやき屋敷の貴重な樹木は大量に伐採され、生息が確認された絶滅危惧種「ツミ」も追い出されてしまいます。さらに、小学校が移転する病院跡地は土壌汚染が懸念されています。

住民からは、計画見直しを求める声が広がっています。住民の声を無視した計画強行は許されません。



再開発後の阿佐ヶ谷駅北東地区イメージ
左側建物：杉一小跡地に建てられた60メートルの高層ビルのイメージ図（区資料より作成）、右側建物：保護樹林を伐採して建てられる病院のイメージ図（地区計画より作成）」

区長は給与引き上げ!!

昨年末の区議会で区長・議員等の給与等引き上げが自民・公明・立民などの賛成多数で可決されました。児童館の廃止や国保料の値上げなど、住民生活に負担を押し付ける一方、区長や議員が自らの給与等を引き上げることは許されるものではありません。

給与等引き上げ条例の賛否 (○：賛成、×：反対)

議案	会派 (所属議員数)	自民 (15)	公明 (7)	共産 (6)	立民 (5)	平和 (4)	無維 (4)	共生 (1)	杉わ (1)	正理 (1)	杉耕 (1)	無 (1)	美杉 (1)	革新 (1)
第77号(給与等引き上げ)		○	○	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	×

日本共産党杉並区議団

〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-15-1
区議会内 日本共産党杉並区議団
TEL: 3312-2111(内線2319)
FAX: 3312-2610
E-mail: kugidan@jcpskd.net
URL: http://www.yuiuidori.net/jcpskd/

ご意見、ご相談は
日本共産党杉並区議団まで



<p>団長 くすやま美紀 荻窪5-15-19-704 080-5531-8236</p>	<p>幹事長 山田耕平 善福寺2-2-11 090-9973-0941</p>	<p>副幹事長 金子けんたろう 浜田山3-26-27 080-1246-1987</p>	<p>政調委員長 富田たく 高円寺南3-59-7-301 090-9001-5249</p>	<p>野垣あきこ 天沼1-17-22-102 090-9293-8710</p>	<p>酒井まさえ 堀ノ内1-9-7 090-9325-5676</p>
--	---	--	--	--	---